

豊田市公共建築物個別施設計画改定等業務委託プロポーザル 評価基準

表1 業務経歴及び業務体制

選定評価項目	観点	配分	評価点
企業の 業務実績 (5点)	・過去5年以内の同種業務（公共建築物の最適化・再編に係る方針策定又は複数施設の再編事業の構想策定）の実績	・6件以上	5
		・5件 ・4件 ・3件 ・2件	4 3 2 1
業務実施体制 (20点)	・業務担当責任者としての過去5年以内の同種業務（公共建築物の最適化・再編に係る方針策定又は複数施設の再編事業の構想策定）の実績	・3件以上	10
		・2件 ・1件	5 1
	・技術者の過去5年以内の同種業務（公共建築物の最適化・再編に係る方針策定又は複数施設の再編事業の構想策定）の実績	・3件以上 ・2件 ・1件	5 3 1
	・業務担当責任者又は技術者の資格 技術士（総合技術監理部門-都市及び地方計画）、一級建築士又は認定ファシリティマネージャーの保持		最大 5点
業務担当 責任者の実績 (10点)	・公共建築物の最適化・再編に係る方針策定又は複数施設の再編事業構想検討業務及び成果（主たる業務1件） ※最適化方針又は再編事業の構想策定における知見等が、本業務の履行に有効か	・下記に加え、本業務の履行において、特に有効な検討手段や成果が確認できる	10
		・業務内容が、本業務と同等以上で、成果において具体的な検討等が確認できる	7
		・業務内容が、本業務と同等	4
		・業務内容が、本業務の一部	1
合計	—	—	35

※評価点は委員一人あたりの持ち点を示す。

表2 業務実施計画等

選定評価項目	評価項目		評価点
業務実施方針 (8点)	本市の特性及び本業務に関する理解度は十分か。	特に優れている 優れている 普通 やや不十分 不十分	8 6 4 2 0
個別施設計画の改定におけるポイントとその対応の考え方(目標指標、最適化の考え方) (12点)	<ul style="list-style-type: none"> ・計画の改定に向けた必要な検討事項が網羅されているか。 ・目標指標の設定や最適化に向けた対応方針について本市の特性を踏まえた実現可能な提案となっているか。 ・施設の評価手法や中長期的な視点から用途別・施設別の方向性の整理方法について、具体的な提案がみられるか。 	特に優れている 優れている 普通 やや不十分 不十分	12 9 6 3 0
再編モデル事業の施設選定の考え方 (16点)	<ul style="list-style-type: none"> ・再編により見込まれる効果及びそれに基づく検討対象の選定や基本構想の内容が効果的かつ具体的な提案となっているか。 	特に優れている 優れている 普通 やや不十分 不十分	16 12 8 4 0
民間活力の活用に向けた方針作成の考え方 (10点)	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の有効活用に向け、民間活力の最大活用を図る提案となっているか。 ・公共建築物の整備や改修等における、民間活力の活用の考え方が効果的・効率的な事業実施に繋がる内容となっているか。 	特に優れている 優れている 普通 やや不十分 不十分	10 7 4 1 0
工程計画 (5点)	<ul style="list-style-type: none"> ・実現性が高く、また、効果的かつ円滑に業務を遂行する工程計画となっているか。 	特に優れている 優れている 普通 不十分	5 3 1 0
取組意欲 (4点)	<ul style="list-style-type: none"> ・業務への積極的な提案・意見がなされているか。 ・質疑に対する回答が明瞭で、かつ、業務に対し前向きな姿勢がみられるか。 	特に優れている 優れている 普通 やや不十分 不十分	4 3 2 1 0
価格評価 (10点)	価格点数 = (1 - (提案価格 / 提案限度額)) × 50点 ※10点を上限 小数点以下は四捨五入		10
合計	—		65

※評価点は委員一人あたりの持ち点を示す。